

森のおくりもの 8月



キツネノカミソリにとまるクロアゲハ



写真：黒川周子（レンジャー）

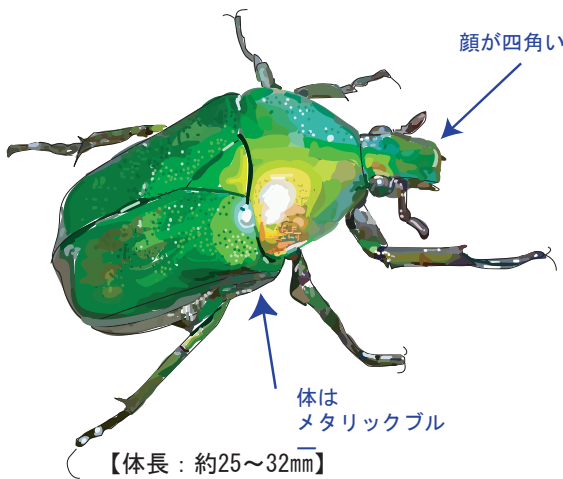
先月は例年になく、たくさんのキノコが森をにぎわしておりました。まだまだいろいろなキノコが見られそうです。さて、本格的な夏を迎え、暑い日が続きますが、森の中は街中よりは涼しくすごしやすいかもしれません。とりわけ笹川ほとりや尾根道の風通しの良い場所は格別だと思います。そんな森で皆様をお待ちしております。
(館長 菊池正行)

里山の宝石 アオカナブン



センターの前のコナラで、最近、毎日のようにカナブンたちの樹液争奪戦が繰り広げられています。今年は少し高いところなので見づらいのですが、押し合いへし合いしているので、ぜひご覧ください。

喧嘩するアオカナブン



普通のカナブンの緑色型とよく似ていますが、アオカナブンの方が、少し細長い体をしています。樹液にあつまり、顔をつっこんで後足を浮かせ、刺さっている状態のものをよく見かけます。観察していると、他のものが近づくと浮いている後足で、蹴りを入れて近づけないようにしていました。

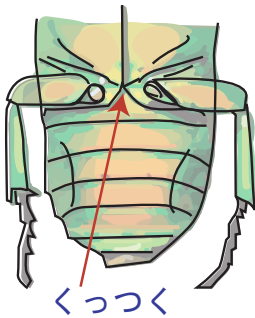
(7/26には6匹ついていました。)

幼虫は腐植物を食べて育つようですが、私はまだ見たことがありません。生息場所についても不明なようです。

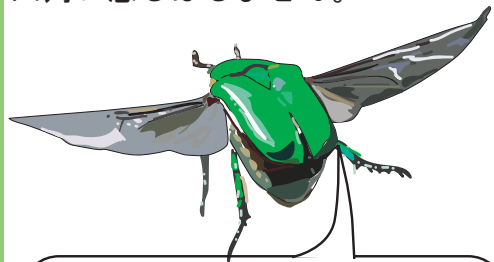
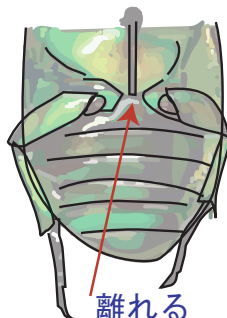
コガネムシとの違いを聞かれることがあります。コガネムシは体も頭も丸く、カナブンのように四角い感じはしません。

カナブンとアオカナブン 見分け方

アオカナブン



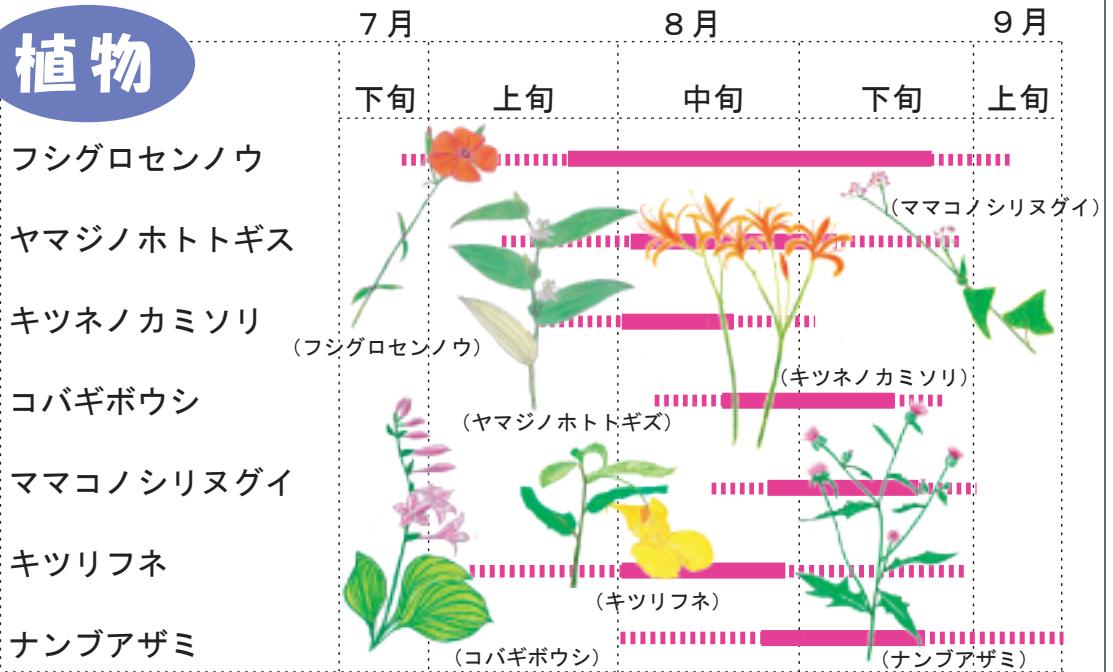
カナブン



飛ぶときは、前翅を浮かせて薄い後ろ翅だけで飛びます。

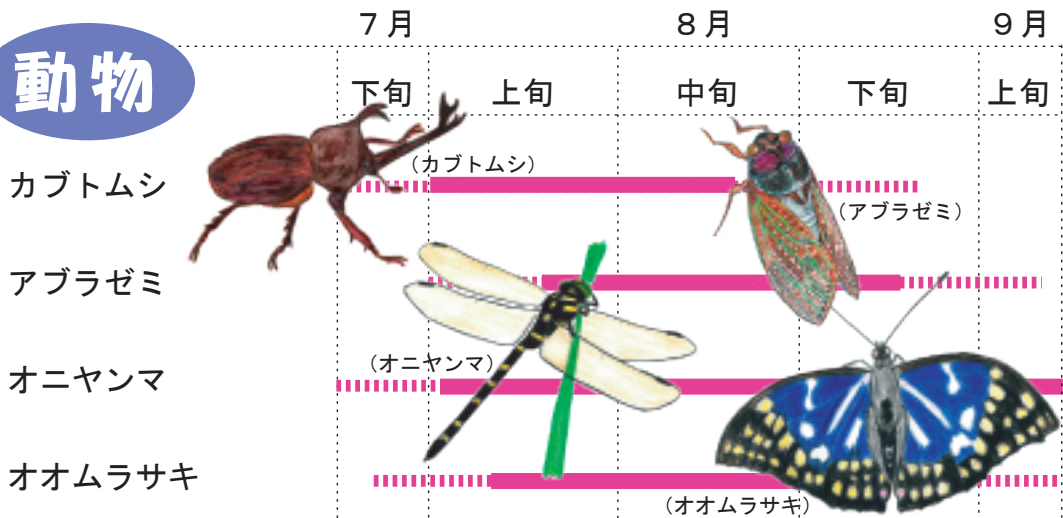
8月の生物ごよみ

植物



- 7月4日 夜、ゲンジボタルがヨシの湿地を舞う。今年初の確認。
- 7月11日 センター前のコナラの木でノギリクワガタを発見。数日後にはミヤマクワガタも！樹液に集まっていた。
- 7月12日 夜の森の観察会で光るキノコを発見！ヤコウタケの仲間か？！またニイニイゼミの羽化も見ることができた。
- 7月13日 トンボの沢で営巣していたサンコウチョウが元気に巣立つ！

動物



【レンジャー：齋 正宏】

森で見つけた！

今月のはっけんメモ

このコーナーでは、森の中で見つけたかわいいものや不思議なものなど、ちょっと気になるあれこれを取り上げていきたいと思います。

はっけんメモ その3 『ふわふわのお花～ねむの木～』

7月中旬から8月初旬にかけて、ピンク色のふわふわしたお花を咲かせる「ネムノキ」。夜になると左右の葉っぱがピツタリくつつき下に垂れる様子が、まるで眠っているように見えることから名づけられたそうです。

【マメ科：ネムノキ亜科：ネムノキ属】

本州、四国、九州、沖縄に広く分布

成長が早く材はもろく折れやすい

樹皮や花を乾燥させて薬用にする

葉：互生、2回偶数羽状複葉

花：ピンク色系状の部分はおしべ

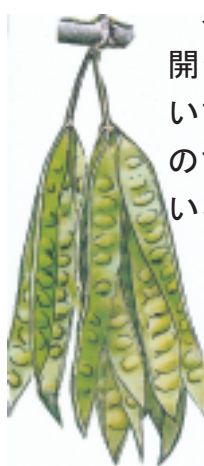
：花びらはおしべをまとめている
カップ状の部分

：10～20個の花が寄り集まって
丸い形に見える



小さな葉っぱが集まって
一枚の大きな葉を形成している

ピンク色の糸状のものはおしべが長く伸びたもので、花弁ではありません。ピンク色の糸の先をよく見てみると、黄色い花粉を見つけることができます。花弁はおしべの束をまとめている小さな黄緑色のカップのような部分です。この小さな花が10～20個集まって、化粧筆のようにふっくらとしたかわいらしい形の花に見えるのです。

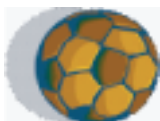


ネムノキの葉っぱは夕方閉じて、朝になって明るくなるとまた開きます。花はその反対で夕方に開き始め、翌日にはしおれてしまいます。ネムノキは主に、夜行性の昆虫に受粉をしてもらっているのです。とはいいつつ、日中もアゲハ蝶やクマバチがみつを吸っているところを見かけますが。

うまく受粉ができると、大きくて平べったい豆のような種がたくさんできます。この種は熟してもさやが弾けず、豆のさやの形のまま風に乗って飛んで行きます。

良い場所に飛んでいって、芽が出るといいですね。

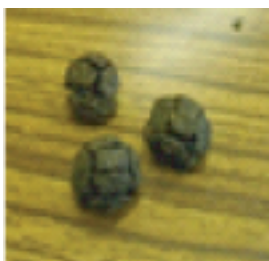
【レンジャー：河合 遥】



新人レンジャーの巡回日記



今回の初めては、森の〇〇についてです。これ、よく見ると形が何かに似ていませんか？・・・「そう！サッカーボールです」



森のサッカーボール

実はこれ、その形が似ているので、「森のサッカーボール」と呼ばれている「ヒノキの実」なのです。この実を割って匂いを嗅ぐと、ヒノキ風呂のような良い匂いがします。これは、観察センターから「いこいの道」へ行く途中のヒノキの木の下にたくさんおちていますので、是非、手に取って見ていただきたいです。



森のエビフライ

次は、こちら。これもまた何かの形に似ていませんか？これは、「森のエビフライ」と呼ばれるマツの実なのです。このおいしそうなの？エビフライを作ったシェフは、何と！「ニホンリス」なのです。リスが松ぼっくりを食べて、残ったのがこのエビフライという訳です。観察の森の中で、松の木の近くを歩く時には、ちょっと足を止めてみて下さい。料理中！？のシェフに会えるかもしれませんよ～。



イベントの報告

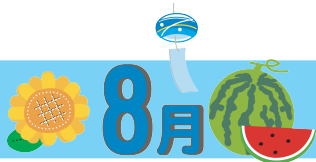


7月12日（土）に、「たんけん！かんさつ！夜の森」と題したイベントが行われました。午後7:00から始まった観察会では、普段あまり見ることのできないコウモリやホタル等の夜の森の生き物の様子を見ることができました。

※イベントによっては、申し込みが必要なことがありますので、詳しくは、イベントのお知らせの覧でご確認下さい。



【レンジャー：鷲 千尋】



8月のイベント&お知らせ

◆『キッズ昆虫たんけん隊』8月16日(土) 10:00～12:00

・昆虫を捕まえ、スケッチして、じっくり観察をします。

【定員】15名(小学生)

【料金】無料

【持ち物】長袖長ズボン・雨具(カッパ)・捕虫網・帽子・虫よけ・飲み物など

【申込み】Eメールか往復はがきで8月10日(日)必着〔応募多数時は抽選〕

◆『虫のいどころ』8月23日(土) 10:00～11:30

・昆虫の専門家と共に、真夏の自然観察の森で虫のいどころを探ります。

【定員】20名(どなたでも)

【料金】無料

【持ち物】長袖長ズボン・雨具(カッパ)・観察用具・帽子・虫よけ・飲み物など

【申込み】8月6日(水)午前9時から電話で受付〔先着〕

◆『夏休み! 生き物相談室』

・生き物に関する疑問をレンジャーに相談してみませんか?

【期間】仙台市の小中学校の夏休み期間中

【対象】小・中学生

※事前に電話予約が必要です。



毎週
日曜は

『ガイドウォーク』の日!

8月の開催日は3日、10日、
17日、24日、31日です。

開催時間:午前 10:00～11:30
午後 13:30～15:00

◎24日の午後は、自然観察センター館長がご案内します。
申し込み不要。時間までセンター前にお集まり下さい。



表紙の絵や
原稿を募集
しています。

里山や自然に関するものを
描いて(書いて)ね!
レンジャーからのプレゼント
があるよ!!

イベント申込用



8月の休館日

4日、11日、
18日、25日

♪森へおいでください♪



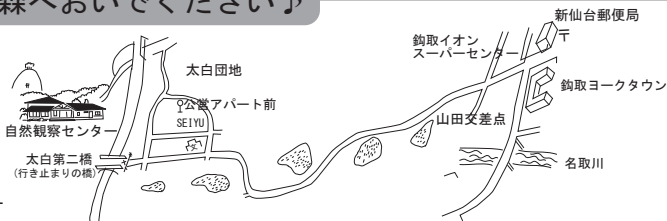
宮城交通バスの場合

仙台駅前バスプール7番 または 長町駅から
山田自由ヶ丘車庫 行きに乗り
公営アパート前 で下車、徒歩15分でセンター



お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



スタッフBLOG開始しました!
自然観察の森の最新情報、「森のおくりもの」
バックナンバーはWebでチェック!

2014年8月号(毎月1回5日発行)

発行:(公財)仙台市公園緑地協会

編集:仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター
〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

E-mail: taihakan_moushikomi@sendai-green-association.jp

「社のひろば」URL: <http://www.sendai-park.or.jp/web/info/taihakan/index.html>